

宮林 妃奈子 Hinako Miyabayashi



必然をずっと探している

描かれるモチーフ、支持体、用いる素材の必然性

素材に描かされること

目の前に起こる現象、それに囚らずもハッとする瞬間

たとえば、葉が落ちることや、枯れて形をつくること。

送られてきた手紙の文字が、言葉であることをやめ、

ひとつの風景としてそこに立ち現れること

目に見えなくてもきっと必然がある

【略歴】

1997年 北海道生まれ

2019年 ベルリン芸術大学 ファインアート学部 交換留学

2021年 多摩美術大学美術学部 絵画学科 油画専攻 卒業

東京芸術大学大学院美術研究科絵画専攻 油画第六研究室 在籍

【主な出展】

2017年 「TAMABI select_4」多摩美術大学八王子キャンパス内 アートテーク

2018年 「Future Artists Tokyo —スイッチルーム— 」 Art Fair Tokyo 2018

2021年 「多摩美術大学 卒業制作展・大学院修了制作展 2021」多摩美術大学（八王子）

「第44回 東京五美術大学連合卒業・修了制作展」 国立新美術館

【受賞】

2021年 「多摩美術大学 卒業制作展・大学院修了制作展 2021」福沢一郎賞

【出版】

2019年 「Border Book_境界の旅」発行：株式会社 都田建設 出版：Hadashi Books

2021年 「Okujou Beat」 EP Visual Artwork